



小規模校ならではの、 ゆったりとした環境の中で 教育を受けてみませんか？



豊橋市では、地域や学校の伝統・行事など小規模校の良さを生かした特色ある学校づくりを行っている下条^{げじょう}小学校・嵩山^{すせ}小学校・賀茂^{かも}小学校に、市内のどこからでも通学できる特認校制度を実施しています。

特認校とは

- 小規模校ならではの、ゆったりとした環境の中で教育を受けることができます。
- 地域と密着した特色ある学校の伝統・行事を体験できます。
※長期休業期間などを除き午後6時まで放課後子ども教室に、子どもを預けることができます。

入学許可条件

- 学校の教育方針に賛同できる。 ○ 1年以上通学できる。
- 保護者の責任のもとで登下校できる。 ○ 学校行事などに保護者が協力できる。
- 入学希望校を見学した上で、希望校との面談を受ける。
※面談の日程等については学校教育課と調整してください。

問合先：豊橋市教育委員会 教育政策課[制度について] ☎ (0532) 51-2819
学校教育課[入学手続について] ☎ (0532) 51-2817

げじょう
下条 小学校（児童数 67人）

地域のひと・もの・こととのかかわりを大切にした教育

全校のみんなで考えた下条小のゆるキャラ！
笑顔にっこり

「えみりん」（左）
心ほんわか
「なごみん」（右）



「すくすく下条っ子農園」野菜づくり
タマネギ、ジャガイモ、枝豆などを
育て、下条産弁当に使います。



プログラミング教育

講師の方を招いて、プログラミングの学習をしています。野外教育活動では、自分たちでプログラムした電飾でトワリングをします。



えみなご（縦割り）活動をさまざまな場面で取り入れています。

地域の方から地域を学ぶ

講師として地域の方を招いて、クラブ活動や校区ウォーキングを行っています。



えみなご活動（総合的な学習や特別活動）

縦割りのグループに分かれて、他学年の友達と協力しながら活動します。



「知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性と活力に満ちた『下条っ子』の育成」を旨とし、児童の活動を支援しています。

すせ
高山 小学校 (児童数 73人)

- ・ 郷土学習を核に ESD を学びます。
- ・ 学校周辺の山、川、田畑を活用した学習や体験活動を行います。
- ・ コンピュータを使った学習を積極的に進めています。



<タブレットを使って校区の観察>



<ホタル飼育のためのカワナ取り>

【基礎学力定着】
○少人数を生かした個別的指導の充実

【論理的思考力育成】
○プログラミング的思考の育成
OGIGA スクールへの取り組み



<全校児童でのサツマイモのつるさし>



<高山ウォーク>(校区探検)

【縦割り班活動】

- 高山ウォーク、集団遊び、長縄チャレンジ大会、清掃等を異学年集団で行い、「心ゆたかな子」を育成

【環境学習】

- ホタル人工飼育・放流活動

【農業体験例】

- サツマイモ栽培 (全校)
- 米作り：田植え・稲刈り・お米の会 (5年生)
- ジャガイモ掘り (1・2年)

高山小
ホームページへ



かも
賀茂 小学校 (児童数 63人)

豊かな自然と温かな地域に
囲まれた恵まれた学校です。

地域と深く関わりたいつぱりと自然にふれながら、人として大切なことを学んでいきます。



田植えの前のどろんこ体験



農業体験活動



ひとのわ集会 もちつき

元気いっぱい賀茂っ子たちは、田植え前の田んぼでどろんこだらけになって遊びます。
5・6年が育てたお米でもちをつき、「賀茂っ子農園」の大豆や大根で、きな粉もちやおろしもちをつくって食べます。長年、ホタルの飼育活動にも取り組んでいます。

基礎・基本の力をつけます。

- ◆全学級できめ細やかな少人数指導
- ◆「読む・書く・話す」の基礎・基本の力を育てる継続的な学習
- ◆一人一人の力に合わせ、個を生かす子ども主体の授業

思いやり・協力・自主・自立の心を育みます。

- ◆一人一人が活躍する場を設定した集会活動や委員会活動
- ◆思いやりや帰属感を育てる「たてわり班」活動



地域のかたがたに支えられ、賀茂っ子は、のびのびと心豊かに育っています。